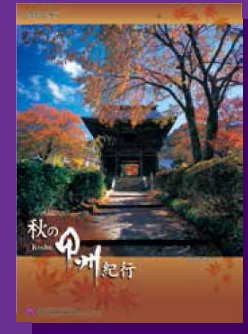
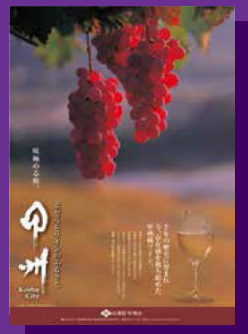


豊かな自然  
歴史と文化に彩られた  
果樹園交流のまち 甲州市



# 甲州市

観光振興計画

平成27年3月  
甲州市

甲州市観光振興計画

甲州市



# 甲州市観光振興計画

豊かな自然 歴史と文化に彩られた  
果樹園交流のまち 甲州市

平成27年3月  
甲州市

# INDEX

---

市長挨拶 .....	5
<b>第1章 計画の策定にあたり .....</b>	<b>7</b>
1. 計画策定の背景 .....	8
2. 計画の目的 .....	9
3. 計画の期間 .....	10
<b>第2章 甲州市観光の現状と課題 .....</b>	<b>11</b>
1. 山梨県および甲州市における観光客入込状況 .....	12
2. アンケートおよびヒアリングから見える甲州市の観光について .....	16
3. 地域行事および観光イベント .....	33
4. 観光資源 .....	34
5. データ・アンケートから見える甲州市観光の課題 .....	37
<b>第3章 甲州市観光の理念と目標 .....</b>	<b>39</b>
1. 基本理念 .....	40
2. 基本目標 .....	41
3. 基本施策 .....	42
4. 観光振興計画の目標数値 .....	43
<b>第4章 今後の施策の展開 .....</b>	<b>45</b>
1. 施策体系 .....	46
<b>第5章 計画の推進体制と検証・評価の仕組み .....</b>	<b>55</b>
1. 実施・推進体制 .....	56
2. 検証・評価体制 .....	57
3. 観光立市推進本部 .....	57
<b>資料編 .....</b>	<b>59</b>

## 市長挨拶



甲州市長  
田辺 篤

私たちの甲州市は「豊かな自然、歴史と文化に彩られた果樹園交流のまち」とおり変化に富んだ魅力あふれる観光資源に恵まれています。

甲州市ではこのような多彩な資源を活用しながら観光を通じて市の交流人口の増加を目指し、平成22年3月に「第1次甲州市観光振興計画」を策定し、計画に基づき施策を進めて参りました。

今回策定した「第2次甲州市観光振興計画」では、観光を取り巻く環境の変化に対応するために、これまで取り組んできた観光振興施策、事業を検証し、必要な修正を行うとともに、観光拠点の整備強化や新たな観光資源の創出、人材育成等、様々な分野に着目し、より広がりのある観光振興のための施策に取り組んで参ります。

また、2020年の東京オリンピック、パラリンピック開催を見据えたアジアをはじめとする外国人観光客の誘客促進などを地域経済活性化のための重要施策と位置付け、外国人観光客の来訪を促すための取り組みを行います。

計画の推進にあたりましては、引き続き、市民や関連団体、民間事業者、観光協会、行政等が、それぞれの役割を担い、互いに協力しながら取り組んで参りたいと考えております。

新たな計画の策定に当たりましては「甲州市観光振興計画策定委員会」の委員の皆様をはじめ、市民の皆様、また観光関係事業者様や観光関係団体の皆様から、お忙しいところ多くの貴重なご意見やご提言をいただきました。改めて皆様のご協力を深く感謝申し上げます。

「観光立市 甲州市」の推進に向けた取り組みを行って参りますので、引き続き皆様のご理解とお力添えをお願いいたします。

平成27年3月

# 第1章 計画の策定にあたり





## 1. 計画策定の背景

甲州市は、自然、文化、歴史、産業など豊富な地域資源に恵まれた首都圏を代表する観光地です。地域資源の多様性は、他地域と比較しても明確な優位性を有しています。甲州市では、平成22年度～26年度を計画期間とした第1次甲州市観光振興計画を策定し、この多様な地域資源を有効に活用するための各種施策に取り組み、観光の振興を展開してきました。

現在の我が国における観光を取り巻く環境は、大きく変化しつつあります。国内における観光ニーズは「大型・団体」から「個人・グループ」へ、「画一」から「多様化」へと向かい、観光に対して多様な価値が求められる時代となりました。また、政府は「ビジット・ジャパン・キャンペーン」(VJC)を展開し、官民挙げて訪日外国人旅行者数を増やそうと活動しています。VJCが開始される前年の平成15年には訪日外国人旅行者数は年間524万人だったものが、平成25年に年間1036万人を超え、初めて1000万人の大台を突破しました。

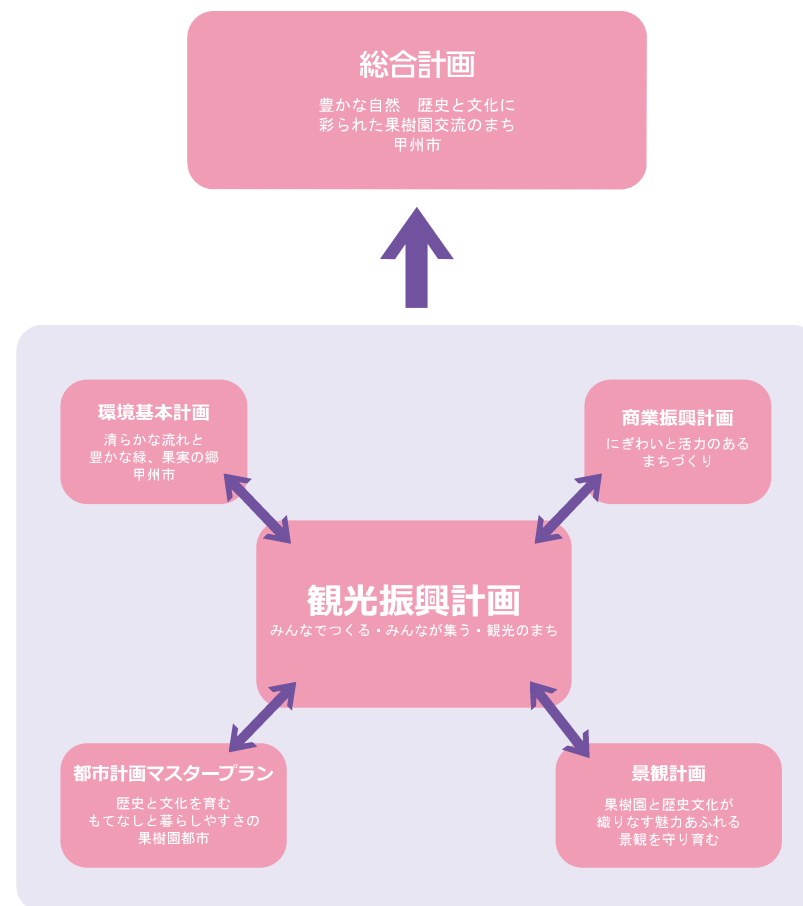
旅行者を受け入れるそれぞれの地域においても観光に対する概念が大きく変化しつつあります。観光振興は地域経済の活性化に寄与するとともに、地域の住民が創意工夫を生かした主体的な取り組みにより、固有の文化、歴史、産業に焦点を当て地域の魅力を創出し、誇りと愛着をもてる活力に満ちた地域社会の実現を促進する役割を担うようになってきました。地域が主体となって総合的なまちづくりとして取り組む「観光まちづくり」が今日の観光振興の基盤になっています。

甲州市では、観光を取り巻く環境の変化に対応し、第1次甲州市観光振興計画で得た成果をさらに発展させ、更なる観光振興を図るために新たな観光振興計画を策定します。

## 2. 計画の目的

本計画は、甲州市の観光振興の基本的な考え方と施策の方向性を定め、第1次甲州市総合計画(平成20年3月策定)に掲げる「豊かな自然 歴史と文化に彩られた果樹園交流のまち 甲州市」の実現に向けた観光における基本計画であり、市民、事業者、観光関連団体、行政などが協働し、施策を計画的に推進するためのものです。

甲州市の魅力さをさらに高め、観光による流入人口を増大させることにより、地域内における人的交流を促進し、一層の経済効果を生み出すことにより活力ある地域社会をつくるために第1次甲州市観光振興計画の趣旨を継続した観光政策を記します。



<sup>1</sup>「ビジット・ジャパン・キャンペーン」:訪日外国人旅行者の増加を目的に、官民一体となって展開しているキャンペーン。

### 3. 計画の期間

本計画の計画期間は、平成27年度から平成31年度までの5年間とします。  
なお、この計画期間においても適宜見直しを行います。

